## がん検診無料クーポン券を配布します

問合先/健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723 fax42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

『がん』は40歳以上で増加し、私たちのおよそ2人に1人がかかる病気です。がんの予防のためには、食事などの生活習慣を改善するとともに、定期的に『がん検診』を受けることが大変重要です。

加西市では、多くの方にがん検診を受診していただけるよう「がん検診無料クーポン券」を5月下旬に右の対象者に郵送します。この機会に検診を受けましょう。詳しくは、クーポン券に同封されている案内文書をご確認ください。

#### ●対象者とがん検診の種類

対象者	がん検診
41歳(昭和53年4月2日~54年4月1日生まれ)	肺・胃・大腸・子 宮頸がん・乳がん
46歳(昭和48年4月2日~49年4月1日生まれ) 51歳(昭和43年4月2日~44年4月1日生まれ) 56歳(昭和38年4月2日~39年4月1日生まれ) 61歳(昭和33年4月2日~34年4月1日生まれ)	乳がん
21歳(平成10年4月2日~11年4月1日生まれ) 26歳(平成5年4月2日~6年4月1日生まれ) 31歳(昭和63年4月2日~1年4月1日生まれ) 36歳(昭和58年4月2日~59年4月1日生まれ)	子宮頸がん

<sup>※</sup>子宮頸がんは、20歳から30歳代の女性がかかりやすい病気です。

### 集団乳がん検診 [2年に1回定期的に]

問合先/健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723 fax42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

乳がんの早期発見のためには \*2年に1回 定期的に″検診を受けることが大切です。加西市では集団健診と個別健診 (医療機関) で乳がん検診を実施しています。この機会にぜひお申し込みください。

日程	場所	定員	料金	申込方法
5/22 (水)				
6/5(水)			  ・40歳代(S45.4.2~S55.4.1生)	
7/17 (水)	) 健康福祉館	各日 28 名	2,000円	  健康課(福祉会館内)に電話(☎⑭ 8723)
7/31 (水)	健塚佃仙昭		合日 20 名	・50歳以上(S45.4.1以前生)
8/7(水)			1,800円	
8/21 (水)				

<sup>※</sup>指定の医療機関(個別健診)で乳がん検診を受けられます。※実施医療機関等は健診ガイドブックをご確認ください。

### ●検査のQ&A

Q: どんな検査をするの?

A:乳房をプラスチック板で挟み、薄く引き伸ばしてレントゲン撮影する「マンモグラフィー検査」をします。

Q:マンモグラフィー検査は痛いの?

A:挟むことにより痛みを伴うこともあります。生理前はホルモンの関係で乳房が張って痛みを感じやすいため、心配な方はこの時期を避けて検査することをお勧めします。

# 北条高校活性化協議会が県教委に陳情

問合先/人口増政策課☎42-8700 fax43-1800 jinko@city.kasai.lg.jp

北条高校の 2019 年度定員が 1 クラス減の 120 名となったことに伴い、 北条高校活性化協議会会長の千石会頭と西村市長、岡田 PTA 会長、岸本同 窓会会長の 4 名が 3 月 4 日、兵庫県教育委員会を訪れ、遺憾の意を表明。

地元の中学生が地元の高校に行くことによって地域は活性化するとして、 来年度は4クラス160名に戻していただくように陳情書を提出しました。



陳情書を手渡す千石会長

### 平成31年度の病院体制

#### ●病院目標

今年度の病院目標は、『地域連携を進め、地域に必 要とされる病院として新しい価値を生み出そう!』と 定めました。地域医療情勢の大きな変化を受けて、本 院はこれまでの急性期医療単独の病院から、回復期医 療を含めた地域密着型の「多機能型病院」への転換を この数年間で積極的に進めています。

本院で可能な急性期医療を維持することで「地元で 対応可能な医療は地元で受けたい」という要望に応え、 近隣の高度急性期病院や地域の診療所・介護施設など と連携して、地域包括ケアシステムを支えることので きる病院への転換です。具体的には、在宅や施設で安 心した生活が送れるように支援する「かかりつけ病院」 であると共に、困った病状が生じたときに身近で対応 できる「二次救急病院」として、救急患者の積極的な 受け入れも推進しています。

耐震診断で病院本体の建て替えが必要とされていま す。具体的な建て替え構想を「将来構想検討委員会」 で現在検討中です。どのような病院が加西市に必要か、 市民の方々からのご意見も積極的にお届けください。

#### ●診療体制

昨年9月に救急専門医を招聘することが出来ました

ので、これを契機に救急診療のさらなる充実を図って います。これまでは各診療科の専門医が、自分の得意 分野を中心に出来るだけ幅広く診療できるように診療 体制を組んできました。救急専門医の着任により、本 院で対応できる診療の幅を拡げて、出来るだけお断り しない救急診療を目指して変革を進めています。

また、今年1月に総合内科の専門医が着任されまし た。内科医のほとんどは自分の専門領域(循環器内科、 消化器内科など)を極めつつ、それ以外の領域にも可 能な範囲で対応しているのが現状です。当院のような 地域多機能型病院では、さまざまな症状を同時に抱え ておられる患者さんが多く、以前から総合内科医を求 めていました。診断が困難な患者さんに対する総合的 な診療と共に、研修医などの若手医師の教育に当たっ てもらっています。

この数年間減少傾向が続いてきた常勤医師数が下げ 止まって、新しい医師の招聘も可能となってきていま

す。本院にとって望ましい診療 体制に変革するチャンスと捉え ていますので、市民の皆さんの ご意見を積極的にお届けいただ ければ幸いです。



(病院事業管理者兼院長 北嶋直人)

### 特別支援児童就学援助金のお知らせ

問合先/地域福祉課☎42-8709 fax43-1801 kateijidou@city.kasai.lg.jp

障がいのある児童が、特別支援学校等へ通所・通学・ 寄宿する際の費用を援助しています。介護者が必要と認 められる時は合わせて支給します。市内の学校に通われ ている方は、学校から案内します。市外の学校に通われ ている方は、お問い合わせください。スクールバスや自 転車通学、入院中などは対象外。通学者の8月分も対 象期間外。通所・通学日数等で支給額が異なります。

#### ●月額支給限度額表

学年等 対象者	幼・小中学部	高等部
通学・通所児童	5,000円	2,500 円
寄宿舎への入所児童	3,000円	1,500 円
付き添いの保護者	5,000円	2,500 円

# 北条鉄道利用促進キャンペーン「片道無料」

問合先/北条鉄道☎42-0036

優待券を使うと1回分の乗車が無料になります(複写、印刷は 無効)。また、北条鉄道からドーナツをプレゼントします。

- ●期間 5月1日(水)~7月31日(水)
- 利用方法 優待券を切り取り、降車時に運転士にお渡しください。
- ●注意事項 1枚につきお一人様、1回限り有効です。



